

**働く場における男女共同参画の推進
雇用等の分野における男女共同参画の推進**

1 雇用の場における男女共同参画意識の普及

| 事業 | 平成25年度事業実施概要 | 担当課 |
|--------------------|--|------------------|
| 出前トーク等の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・年間 75回 (うちフレンテトーク69回、出前フレンテ6回) 対象：市町、団体、企業等 | 環境生活部男女共同参画・NPO課 |
| 仕事と生活の調和推進のための環境整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・企業経営者、人事労務担当者等を対象とした「働き方改革促進セミナー」を津市にて開催し、アンケート調査結果の報告や積極的な取組を行っている企業等による事例発表などを実施し、取組の推進に向けた普及・啓発を行った。参加者：約100人 | 雇用経済部雇用対策課 |
| 「三重の労働」の発行 | <ul style="list-style-type: none"> ・「三重の労働」を発行した。 年5回発行 各3,400部 | 雇用経済部雇用対策課 |
| 情報発信 | <ul style="list-style-type: none"> ・ポジティブ・アクションや女性のチャレンジ支援について、「三重の労働」およびホームページ「おしごと三重」へ掲載した。 | 雇用経済部雇用対策課 |
| 「家庭の日」の周知・啓発 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの豊かな育ちにおける家庭の果たす役割の重要性について理解を深めるため、「家庭の日」を活用して家族の絆を深められるような取組等を実施している企業・事業所を「家庭の日」協力事業所として登録(平成26年3月末日現在 103事業所)し、その取組内容を県ホームページ等で紹介した。 | 健康福祉部少子化対策課 |
| 建設工事入札時評価項目の継続実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・公共工事の総合評価方式において、関係部局と調整し「男女共同参画」や「次世代育成支援」など企業の社会的責任等にかかる取組を評価項目として導入しており、継続評価を行うことで建設業界でもこのような取組が徐々に広がってきた。 | 県土整備部入札管理課 |
| 物件関係入札時の評価項目の継続実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・物件関係(清掃、警備業務等)の総合評価一般競争入札において、「男女共同参画」や「次世代育成支援」など企業の社会貢献度への取組を評価項目として設定した。また、評価の必須項目として設定するようマニュアルに明記した。 平成25年度総合評価一般競争入札(清掃、警備業務)実施件数5件(WTO案件4件を除く)のうち評価項目設定は5件 設定率100% | 出納局会計支援課 |

2 男女の均等な機会と待遇の確保の推進

| 事業 | 平成25年度事業実施概要 | 担当課 |
|---------------------|--|------------|
| 三重県内事業所労働条件等実態調査の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・県内の事業所の実態を把握するため、三重県内事業所労働条件等実態調査を実施した。 | 雇用経済部雇用対策課 |
| 企業表彰・認証の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・より多くの企業等の自主的な取組の推進を図るため認証の募集を行い、審査後、88法人を認証制度登録企業（認証企業）に決定した。さらに、意欲的な取組を行う認証企業を表彰候補として、男女がいきいきと働いている企業三重県知事表彰選考委員会で最終選考し、5法人に知事表彰を行った。 | 雇用経済部雇用対策課 |
| ポジティブ・アクション取組事例の紹介 | <ul style="list-style-type: none"> ・知事表彰（男女がいきいきと働いている企業表彰）を受けた企業の取組事例をパンフレットに掲載・配布するとともに、セミナーにおいて受賞企業等による取組事例の発表を行った。 | 雇用経済部雇用対策課 |
| 企業等における男女共同参画の取組推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・働く女性を取り巻く課題に対応するため、企業等に対し男女共同参画の視点を生かした診断およびアドバイスを行うとともに、企業等における具体的な進め方や事例等をわかりやすく説明するためのホームページを作成した。 コンサルティング 6件 | 雇用経済部雇用対策課 |
| 建設工事入札時評価項目の継続実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・公共工事の総合評価方式において、関係部局と調整し「男女共同参画」や「次世代育成支援」など企業の社会的責任等にかかる取組を評価項目として導入しており、継続評価を行うことで建設業界でもこのような取組が徐々に広がってきた。 | 県土整備部入札管理課 |
| 物件関係入札時の評価項目の継続実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・物件関係（清掃、警備業務等）の総合評価一般競争入札において、「男女共同参画」や「次世代育成支援」など企業の社会貢献度への取組を評価項目として設定した。また、評価の必須項目として設定するようマニュアルに明記した。 平成25年度総合評価一般競争入札（清掃、警備業務）実施件数5件（WTO案件4件を除く）のうち評価項目設定は5件 設定率100% | 出納局会計支援課 |

3 男女共同参画の視点に立った能力開発および能力発揮に対する支援

| 事業 | 平成25年度事業実施概要 | 担当課 |
|------------------------------------|--|--------------|
| 能力開発への支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会情勢の変化やニーズに対応した職業訓練の実施を進めるとともに、関係機関と連携し積極的にPR活動を行った。 ・津高等技術学校 普通職業訓練 短期課程 <ul style="list-style-type: none"> パソコンCAD科(6か月課程×2回) 延べ9人(うち女性5人) 販売ビジネス科(6か月課程×2回) 延べ15人(うち女性12人) OA事務科 障がい者対象(1年課程) 延べ4人(うち女性1人) 委託訓練 OA系、介護系、医療事務系 58講座(3か月、4か月、2年)延べ788人(うち女性531人) | 雇用経済部雇用対策課 |
| 出産・育児等により退職した女性医師等に対する復帰支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・出産・育児等により退職した女性医師等に対して情報提供、再就業の相談など、復帰支援の取組を進めた。復帰支援を行った女性医師数 1人 | 健康福祉部地域医療推進課 |
| 出産・育児等により退職した潜在看護職員に対する就業相談・研修会の開催 | <ul style="list-style-type: none"> ・潜在看護職員に対する就職相談、無料職業紹介、就職説明会の開催および復職に向けた実技研修を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> 就職相談 延べ5,804件 無料職業紹介・斡旋による就業者数 417人 就職説明会の開催 6回 実技研修の参加者 19人 | 健康福祉部医務国保課 |
| 女性の就労支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・女性の就労を支援するため、就労意欲を持つ女性に対し就労相談を県内2か所で定期的実施するとともに、他団体主催のイベントにブース出展し、出張相談を実施した。また、女性の再就職をスムーズに進めるために必要となる情報をまとめたハンドブック「再就職活動サポートブック」を作成し、相談利用者等に配布した。 <ul style="list-style-type: none"> 定期相談：相談件数延べ355件(開設日数63日) ブース出展：利用者延べ139人(5回出展) ・就労支援セミナーを県内4か所で延べ9回、子育てしながら働く先輩女性(ロールモデル)との意見交換会(サロン)を県内3か所で延べ9回、母子家庭の母親等を主な対象としたパソコン講座を県内1か所で1回開催した。 <ul style="list-style-type: none"> セミナー：参加者延べ253人 サロン：参加者延べ192人 パソコン講座：参加者延べ14人 ・「子育て中の女性の就労意識に関するアンケート調査」を実施し、就労意識や現在の状況、ニーズ等の実態把握を行った。 <ul style="list-style-type: none"> 調査対象：県内の小学校・幼稚園に通う児童・園児を持つ母親 回収数：2,579件(回収率48.0%) | 雇用経済部雇用対策課 |

| 事業 | 平成25年度事業実施概要 | 担当課 |
|---|--|---|
| <p>「女性の就労支援」の広報</p> <p>女性のためのパソコン講座</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・既に社会で活躍している女性の分野を超えた交流と、さらなる女性の社会進出・活躍を促進するため、「みえ・花しょうぶサミット」の発足会およびフォーラムを開催した。 発足会：参加者66人 フォーラム：参加者210人 ・「おしごと三重」HP内に『女性就労支援』のページを設けるとともに、「三重の労働」などの媒体を通して、女性の再就職支援に関する情報について周知を図った。 ・女性の再チャレンジ支援『女性の一步！を応援』メールマガジンを発行した。 発行回数：年間7回 ・他団体主催のイベント等において、延べ1,735人に対してPRを行った。 ・男女共同参画センター「フレンテみえ」において、パソコン講座を開催した。 「母子家庭等の女性のためのパソコン講座」 参加者：延べ54人 | <p>雇用経済部雇用対策課</p> <p>環境生活部男女共同参画・NPO課</p> |

4 雇用環境の整備や再就職への支援

| 事業 | 平成25年度事業実施概要 | 担当課 |
|----------------------------|--|--------------------|
| 仕事と生活の調和推進のための環境整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・企業経営者、人事労務担当者等を対象とした「働き方改革促進セミナー」を津市にて開催し、アンケート調査結果の報告や積極的な取組を行っている企業等による事例発表などを実施し、取組の推進に向けた普及・啓発を行った。参加者：約100人 | 雇用経済部雇用対策課 |
| 多様な勤務形態の検討 | <ul style="list-style-type: none"> ・多様な勤務形態について、公務員制度改革や次世代育成支援を視野に入れ、検討を行った。 ・平成26年1月1日に育児または介護を行う職員の早出遅出勤務、平成25年7月1日および平成26年1月1日に学校等行事休暇の取得要件の緩和を実施した。 | 総務部人事課 |
| 「家庭の日」の周知・啓発 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの豊かな育ちにおける家庭の果たす役割の重要性について理解を深めるため、「家庭の日」を活用して家族の絆を深められるような取組等を実施している企業・事業所を「家庭の日」協力事業所として登録（平成26年3月末日現在 103事業所）し、その取組内容を県ホームページ等で紹介した。 | 健康福祉部少子化対策課 |
| 「子育て支援アクションプラン」の推進にむけた取組 | <p>[次世代育成支援推進委員会の開催]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次世代育成支援推進委員会を開催し、第二期特定事業主行動計画の取組状況等について議論した。 <p>[制度の周知等による子育て支援の機運の醸成]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本研修（初任者研修、新任校長研修、新任教頭研修等）の選択研修として、「ネットDE研修」の指定講座に次世代育成を支援する内容を入れている。 ・事務局職員または県立学校教職員の子育て体験談をメールマガジンにより情報提供した。発行数5回 ・子育て中の男性職員を対象に、「父子健康手帳」を配付した。 ・「子育てのための休暇取得プログラム」の実施について（通知）の内容を更新し、各所属へ通知するとともに、グループウェアへ掲載した。 | 教育委員会事務局教職員課、研修推進課 |
| 労働相談の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・パートタイム労働者を含む勤労者からの労働に関する相談およびパート労働法等の周知、相談を実施した。 | 雇用経済部雇用対策課 |
| おしごと広場みえ若者就職総合サポート事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・若年者に対し、職業相談、職業紹介等のサービスをワンストップで提供した。 利用者数 13,792人 | 雇用経済部雇用対策課 |
| 出産・育児等により退職した女性医師等に対する復帰支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・出産・育児等により退職した女性医師等に対して情報提供、再就業の相談など、復帰支援の取組を進めた。 復帰支援を行った女性医師数1人 | 健康福祉部地域医療推進課 |

| 事業 | 平成25年度事業実施概要 | 担当課 |
|---|--|-------------------|
| <p>出産・育児等により退職した潜在看護職員に対する就業相談・研修会の開催</p> | <ul style="list-style-type: none"> 潜在看護職員に対する就職相談、無料職業紹介、就職説明会の開催および復職に向けた実技研修を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> 就職相談 延べ5,804件 無料職業紹介・斡旋による就業者数 417人 就職説明会の開催 6回 実技研修の参加者 19人 | <p>健康福祉部医務国保課</p> |
| <p>女性の就労支援</p> | <ul style="list-style-type: none"> 女性の就労を支援するため、就労意欲を持つ女性に対し就労相談を県内2か所で定期的実施するとともに、他団体主催のイベントにブース出展し、出張相談を実施した。また、女性の再就職をスムーズに進めるために必要となる情報をまとめたハンドブック「再就職活動サポートブック」を作成し、相談利用者等に配布した。 <ul style="list-style-type: none"> 定期相談：相談件数延べ355件（開設日数63日） ブース出展：利用者延べ139人（5回出展） 就労支援セミナーを県内4か所で延べ9回、子育てしながら働く先輩女性（ロールモデル）との意見交換会（サロン）を県内3か所で延べ9回、母子家庭の母親等を主な対象としたパソコン講座を県内1か所で1回開催した。 <ul style="list-style-type: none"> セミナー：参加者延べ253人 サロン：参加者延べ192人 パソコン講座：参加者延べ14人 「子育て中の女性の就労意識に関するアンケート調査」を実施し、就労意識や現在の状況、ニーズ等の実態把握を行った。 <ul style="list-style-type: none"> 調査対象：県内の小学校・幼稚園に通う児童・園児を持つ母親 回収数：2,579件（回収率48.0%） 既に社会で活躍している女性の分野を超えた交流と、さらなる女性の社会進出・活躍を促進するため、「みえ・花しょうぶサミット」の発足会およびフォーラムを開催した。 <ul style="list-style-type: none"> 発足会：参加者66人 フォーラム：参加者210人 | <p>雇用経済部雇用対策課</p> |
| <p>「女性の就労支援」の広報</p> | <ul style="list-style-type: none"> 「おしごと三重」HP内に『女性就労支援』のページを設けるとともに、「三重の労働」などの媒体を通して、女性の再就職支援に関する情報について周知を図った。 女性の再チャレンジ支援『女性の一步！を応援』メールマガジンを発行した。 <ul style="list-style-type: none"> 発行回数：年間7回 他団体主催のイベント等において、延べ1,735人に対してPRを行った。 | <p>雇用経済部雇用対策課</p> |

5 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の普及と働き方の見直しの促進

| 事業 | 平成25年度事業実施概要 | 担当課 |
|----------------------|---|-------------|
| 仕事と生活の調和推進のための環境整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・企業経営者、人事労務担当者等を対象とした「働き方改革促進セミナー」を津市にて開催し、アンケート調査結果の報告や積極的な取組を行っている企業等による事例発表などを実施し、取組の推進に向けた普及・啓発を行った。参加者：約100人 | 雇用経済部雇用対策課 |
| 「家庭の日」の周知・啓発 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの豊かな育ちにおける家庭の果たす役割の重要性について理解を深めるため、「家庭の日」を活用して家族の絆を深められるような取組等を実施している企業・事業所を「家庭の日」協力事業所として登録（平成26年3月末日現在 103事業所）し、その取組内容を県ホームページ等で紹介した。 | 健康福祉部少子化対策課 |
| みえ次世代育成応援ネットワーク事業の拡充 | <ul style="list-style-type: none"> ・次世代育成支援の具体的な取組を進めるため、みえ次世代育成応援ネットワークの会員企業・団体の拡大を図った。 平成26年3月末現在会員数 1,228団体・企業 ・11月の「子ども虐待防止啓発強化月間」において、会員企業・団体が取組に参画し、県が実施するキックオフセレモニーや街頭啓発への参加や子ども虐待防止・いじめ防止に関するメッセージの発信など会員独自の活動を行った。（メッセージ発信数：283件） ・子どもや子育て家庭を中心に、さまざまな人の交流を図り、社会全体で子育てを応援する気運を醸成するため、「子育て応援！わくわくフェスタ」を実施した。 開催日：平成25年10月5日～6日 開催場所：三重県立みえこどもの城、中部台運動公園芝生広場、県営松阪野球場 出展団体・企業等：66団体・企業 参加者数：約16,000人 | 健康福祉部少子化対策課 |
| 放課後児童クラブの設置・運営支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブの設置・運営に係る経費の一部を助成した。 運営費補助対象クラブ数：297クラブ ・放課後児童クラブの指導員等を対象に研修を実施した。 開催回数：3回 | 健康福祉部子育て支援課 |
| 多様な保育等への支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・低年齢児保育、延長保育、一時保育、休日保育、病気回復期保育等の多様なニーズに対応する取組への補助を行った。 一時保育実施数：91か所 延長保育実施数：182か所 休日保育実施数：13か所 病気回復期等の病児・病後児保育事業実施市町：15市町 | 健康福祉部子育て支援課 |
| ファミリー・サポート・センターの設置促進 | <ul style="list-style-type: none"> ・ファミリー・サポート・センターのアドバイザー等に対し相互援助活動や広域実施の状況に関する研修会を実施した。 | 健康福祉部子育て支援課 |

| 事業 | 平成25年度事業実施概要 | 担当課 |
|-----------------------|---|-------------|
| 貸付制度の運用 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 育児・介護休業取得者に対する貸付制度を運用した。 | 雇用経済部雇用対策課 |
| 病院内保育への支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内の病院内保育施設における保育士の人件費の一部を助成した。 助成保育施設 24施設 | 健康福祉部医務国保課 |
| 県立病院内保育所における保育サービスの提供 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 看護師等の職業生活と家庭生活の両立を支援するため、こころの医療センターに設置している院内保育所において、保育サービス（夜間保育、延長保育、一時保育を含む）を提供した。 | 病院事業庁県立病院課 |
| 建設工事入札時評価項目の継続実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共工事の総合評価方式において、関係部局と調整し「男女共同参画」や「次世代育成支援」など企業の社会的責任等にかかる取組を評価項目として導入しており、継続評価を行うことで建設業界でもこのような取組が徐々に広がってきた。 | 県土整備部入札管理課 |
| 物件関係入札時の評価項目の継続実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 物件関係（清掃、警備業務等）の総合評価一般競争入札において、「男女共同参画」や「次世代育成支援」など企業の社会貢献度への取組を評価項目として設定した。また、評価の必須項目として設定するようマニュアルに明記した。 平成25年度総合評価一般競争入札（清掃、警備業務）実施件数5件（WTO案件4件を除く）のうち評価項目設定は5件 設定率100% | 出納局会計支援課 |
| 県庁における労働時間短縮に向けた取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 年間の総勤務時間目標を定め、時間外勤務の縮減や年次有給休暇の取得促進などを推進する総勤務時間縮減運動に労使協働で全庁的に取り組んだ。 | 総務部行財政改革推進課 |